

ホームページへの掲載	
済	7月12日 掲載予定

岐阜県立岐阜城北高等学校

学校長 米山 英津子

学校住所 岐阜市三田洞465-1 電話 058-237-5331

1 会議の名称 学校評議員会 (第1回)

2 会議の構成 評議員 安藤 武司 岐阜北ロータリークラブ会員
児玉 俊郎 三田洞第5自治会長
白幡 久美子 中部学院大学短期大学部教授
竹村 知己 はなぞの幼稚園教頭
藤吉 礼三 元PTA会長

(委員名は五十音順)

学校側 米山 英津子 校長
大野 道生 教頭
高橋 由美子 教頭
筒井 佳代 事務長
吉田 美智代 教諭(教務主任)
向井 次郎 教諭(生徒指導主事)
佐野 康雄 教諭(進路指導主事)
森 公彦 教諭(教務)

3 会議の目的 学校運営や教育活動について、地域や関係機関の方から要望や意見を聞き、特色ある学校づくり、地域に貢献できる学校づくりを目指す。

4 会議の開催 平成29年6月28日(水) 13:30~15:45 岐阜城北高等学校 校長室他
委員5人と学校側8人が出席

- (1) 学校長の挨拶
- (2) 委嘱状の交付
- (3) 出席者自己紹介
- (4) 授業参観(第5限)
- (5) 協議
 - ①学校経営方針と計画
 - ②各分掌の取組
 - ③本校への提言

5 会議の概要

- | |
|--|
| (1) 学校概要及び学校運営の方針について <ol style="list-style-type: none">①平成29年度学校経営方針、学校経営計画②各分掌の取組について(教務部、生徒指導部、進路指導部)③授業の取組 |
|--|

意見 1 大学生の中でも進路を決めてきているはずなのに、自分の適性となりた職業にずれのある生徒がいます。高校ではどのように指導しているか。

[回答] 1年生の時から、各学科の教科指導の中や適性検査、系列・コース選択時の相談等、3年間を通して指導しています。

意見 2 校舎内に目安箱が設置してあったが、生徒からの意見や活用の状況はどうか。

〔回答〕 生徒会の取組や行事に対する意見がほとんどで、今のところ授業への不満やいじめに対する内容はない。授業やいじめなどについては、様々な調査用紙で調査している。

意見 3 先生方の言葉の中によく出てくる「本校の生徒に合った～」という言葉は、ものすごく大事なことだと思っていますし、私どもも共感しています。

意見 4 昔とは違い、自分が学びたいことや好きなことを選択し授業を受けられるのはとても良いことと思う。

意見 5 楽器の演奏は、できる人とそうでない人との差があり、指導が大変難しいと思うが、上手に教えてみえるので、感心している。

意見 6 運動部の生徒の挨拶ができています。昔よりはるかにできており、とても良い学校になっている。

意見 7 先生と生徒のコミュニケーションをしっかりとやっていただくことが大切。生徒が話易い環境を作り、生徒の相談を受け先生の経験や思いを話していただくと良いと思う。

意見 8 携帯電話の指導はどうなっていますか。

〔回答〕 朝のSHRから帰りのSHRまで電源を切り、使用しないという約束で自己管理させています。身に付けるか、鞆に入れるかロッカーに入れるか生徒に任せています。また、スマートフォンの使い方も変わってきており、はじめをつける指導のみならず、様々な指導内容を考えていきたいと思っています。

意見 9 専門科目の授業は、短大や大学の授業を見ているようなイメージを受けました。早くから幼稚園の先生になりたいという気持ちで勉強に取り組んでいる姿は、とても身近に感じる事ができました。幼稚園に、大学・短大から実習に来てくれますが、子供への適性は大変あると思うのですが、日誌を書くとき文章力という点で問題があります。現場に立ったときお母さん方とのやり取りでは、基礎学力が重要であると実感している。高校でも、基礎学力の大切さを伝えてもらえるとよい。早くから好きなことに一生懸命集中して取り組むことは素晴らしい、そこをもっともっと伸ばしてあげられるとよい。

〔回答〕 入学当初から職業適性検査を実施し、ロングホームルームでも自分の適性と職業について考えさせている。2年生ではレジネステスト（職業適性検査）を実施している。早い段階から進路へ求人票を見に来る生徒についても個人的に指導をしている。キャリア教育は出口指導だけでなく将来に向けての生活設計を含めたキャリアデザインをさせている。

意見 10 生徒が少なくなっていますが、岐阜城北高校をどのようにアピールしていくのか。入試も変わり、人気校とそうでない学校はどうなっていくのか。受験生も落ち着かないと思います。

〔回答〕 飛騨や東濃の生徒は岐阜に出る機会がなかった。今回の変更で、多くの生徒が岐阜に出てくるのではと思います。本校も、学校行事があるたびにホームページを更新したり、中学校へ出向く高校説明会や、学校での見学会（中学校PTA）などを行ってPRしています。

意見 11 何割が就職ですか。

〔回答〕 3割が就職希望者です。今年は78名と例年より若干多い。7割が進学希望者で、その内50%が四大で他が短大や専門学校となっている。進学希望者は、ほとんどが推薦で進学します。試験では、小論文がありますので、補習や個別指導によって、小論文対策をしています。

6 会議のまとめ

貴重なご意見をいただきました。生徒の適性は、職員が絶えず生徒に寄り添うことで深めていきたいと考えている。また、基礎基本、学び直しを含めて授業の中で基礎学力の定着とともに専門性を更に深めていきたい。挨拶ができるという、人として基本的な行動をしっかりと身に付け、コミュニケーション能力や相手への思いやりの心を育て地域の皆様に認められるように「チーム城北」として職員一同取り組みたい。